

希望の鐘

第152号

ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

令和元年度小中野中学校経営方針

令和元年度の学校経営方針、教育・努力目標、学校目標等をお知らせします。4月に行われた参観日でもお伝えしましたが、学校目標がまだ決まっておられませんでしたので、ここでお知らせいたします。学校目標とは、簡単に言いますと「ここが弱いので、これを克服できればもっと生徒が伸びていくだろう」という部分で、昨年度の学校評価アンケートや教育課程編成会議での話し合いの内容から考えたものです。子供たちのよりよい成長のため、安全・安心を最優先するとともに、保護者や地域の方々と協力しながら教育活動を進めてまいりたいと思います。

1 経営の基底

学校は生徒が安心して生活できる場、そして、安全に過ごせる場でなければならない。間違ってもいじめや体罰の問題を背景に、その命を絶つ事案が発生してはならない。いじめ、体罰等の課題への対応を徹底し、生徒たちの安全、安心を確保しなければならない。安心して生活できる学校とは、一日の大半を過ごす学校が、ホッとする空間、生徒一人一人の存在が大切にされる空間となっていることである。それは、生徒同士が信頼の絆で結ばれ、互いに信頼し合い、所属意識が高い学校の姿である。このような学校をつくるためには、すべての教育活動において、生徒指導の三機能（自己決定の場を与える、自己存在感を与える、共感的人間関係の育成）を生かした教育を行うことが重要であるとする。それは生徒同士、生徒と教師との共感関係を育み、生徒一人一人の居場所・活躍の場の存在に繋がると考える。

安全に過ごせる学校とは、安全対策と危機管理が行き届いた学校である。年間で計画されている避難訓練や安全教室、防犯教室等で規則を守り、安全に行動できる態度や自ら危険を予測し、回避する力をもった生徒を育成しなければならない。また、小中野地区は海に面しているため津波の被害にあうことも十分に考えられる。避難所運営訓練等を通して、日頃から地域社会や家庭と連携を図り、自他の生命を守り、地域の安全に貢献する態度を有する生徒を育むことも必要である。

小中野中学校全教職員は安心・安全で、「命」を大切に一生懸命生きる生徒の育成に全力であたる。

3 基本方針

青森県教育委員会及び八戸市教育委員会の方針と重点を踏まえ、全教職員が協調と責任をもって学校運営に参画し、教育目標と努力目標の具現化、そして学校目標の達成に努めることとする。また、先に述べた生徒の生命を守り、安心・安全のもと、一人一人の生徒が夢と希望を抱きながら自立し、社会に貢献できる人材を育成したいと考える。発達段階を考慮しつつ、知・徳・体の調和のとれた「心豊かで、確かな学力を身につけた、生活力のあるたくましい生徒」の育成に努めたい。また、情報通信技術の進歩、グローバル化の中、正しい判断のもと、多様化する社会を生き抜く力も養わせたい。このことは、本校の教育目標である「しなやかに たくましく 生き抜く生徒」に結びつくと考える。

「生徒が学校の主人公である」という認識のもと、個を生かし生きる力を育ませるためにも、次の3つの「がっこう」を基本概念とし、積極的に教育目標の具現化を図っていきたい。

学校～確かな学力を身につけさせる場として～

楽校～心を耕し、より良い人間関係を構築する場として～

合校～家庭や地域の願いを反映させる場として～

4 教育目標

(1) 校訓 ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

(2) 教育目標 しなやかに たくましく 生き抜く生徒 (平成26年度設定)

(3) 努力目標 ○志をもって、自ら学ぼう(知)

○心豊かに互いを大切にしよう(徳)

○粘り強く心身を鍛えよう(体)

(平成26年度一部改訂)

5 令和元年度 学校目標

「目標達成を目指して、自分を高める努力をする生徒の育成」

〈重点施策〉

- ① 「こなノート」、「学習5原則」を生かしての基本的な生活習慣、学習習慣の定着。
- ② ユニバーサルデザインを意識した板書と学び合い場面(効果的な言語活動)の工夫・実践(校内研修の充実)。
- ③ キャリアノートの活用、未来への架け橋講座等による夢や希望につながる指導の充実。
- ④ 生徒指導の3機能(自己決定の場を与える、自己存在感を与える、共感的な人間関係の育成)を生かした自己肯定感及び相互信頼関係の構築。

〈評価基準〉

- ① 学習生活実践調査を実施し、基本的な生活習慣、学習習慣のプラス評価を80%以上とする。
- ② 学校評価アンケートを実施し、「授業が分かる」という生徒からの評価を80%以上とする。
- ③ 年に複数回行われる未来への架け橋講座への参加を奨励し、必ずいずれかの講座に出席するようにする。
- ④ 学校評価アンケートを実施し、「自己有用感」「自己肯定感」の評価を80%以上とする。

春季大会結果報告

優勝：野球部、バレーボール部男子

○野球部

市中学校春季大会

1回戦 1 - 0 湊 中
2回戦 3 - 0 北稜中
準決勝 3 - 2 第三中
決勝 9 - 1 市川中

○バレーボール部

市中学校春季大会

男子

予選リーグ1位
準決勝 2 - 0 根城中
決勝 2 - 0 大館中
※最優秀選手賞 ○○ ○○

女子

1回戦 0 - 2 白銀南中

○卓球部

市春まつり大会

男子シングルス 第5位 ○○ ○○

北奥羽卓球大会

男子 予選リーグ敗退

女子 予選リーグ1位

1回戦 3 - 2 階上中

2回戦 0 - 3 大館中

○ソフトテニス部

市中学校春季ソフトテニス大会

女子 1回戦 2 - 1 北稜中

2回戦 0 - 2 白山台中

○剣道部

下川杯少年剣道大会

男子 1回戦 0 - 4 尚武殿道場

女子 1回戦 0 - 2 三本木中

県春季剣道選手権大会

男子 1回戦 2 - 1 大平中

2回戦 0 - 5 沖館中

女子 1回戦 0 - 4 三本木中

